



毎日の暮らしの中にあるしあわせをひとつまみ頂くとしたらこれを読む方の、幸せのひとつまみ、はいつたいたいどんなものなのでしょう？

ただ今日が書き手。ですから私のひとつまみのしあわせをお届け致します。

大阪の繁華街から少し離れた場所にあるからほりエリアは、下町に息づく生活の香りが懐かしさを感じるエリアです。

ちくたく

私が仕事をする場所は谷町6丁目にあるコワーキングスペース往來という場所で正確には店番をしながら針仕事をしています。

ちなみにコワーキングスペースという場所は、パソコンを使って仕事をする方などが利用するスペースのこと。そして私のお仕事はパソコンを使わないので、ミシンや針仕事をしながら店番をしています。

ちくちく 針をおとすとき
ちくたく 時計の針が進むとき
ちくちく 点が長さを持つとき
ちくたく 点らしきものは線になる

瞬間という点の長さみたいなものに乗って
あべこべにちくちく ちくたく
私と繋がるとき

からほり新聞

第38号
(2016.8.23)

「空堀界隈を散策される皆様へ」

- ◆路地の奥は私有地が多いのでご注意ください。
- ◆美しい石畳や木造家屋に「ミ」は似合いません。
- ◆商店街は生活の場でもあります。節度とマナーで笑顔が増えます。

空に落ちてしまえる大人で海に紛れてしまえる大人で点が線になって縫い目として繋がるとき

その様子が自分の人生や、にんげんの時間に思えて仕方がないのです。

これを世間ではアダルトチルドレンなどと呼ばれるのかもしれませんが、こんな大人になってしまった自分も実はわりかし気に入っています。

そして私がからほりという町にきて、とても感じることはにんげんもまた個々なのですが絡まり合いながらも、どこかで繋がっている面白さを町を知れば知るほど感じているということ。

最近会ってないし顔をみたくない。と思つて遊びに行ったり。誰かが困っていたら、助ける余裕のある人が足を運び・・・そんなになんげんらしいこの町が

とっても気に入っているということ。

また往來という場所を通じて知り合った方々は、私にとってかけがえのない宝物です。

畳の部屋に壁一面のホワイトボード。8畳ほどの空間からはじまることが想像以上に沢山あります。

好きになつちやうたほうが負け。

なんて巷ではよく言うけど、本当にその通りで私もまたからほりのトリコになつてしまった一人なのでした。

明日この町へ遊びに来る人が少しでも楽しんでくれたらいいな。

そう思い日々の生活の中の、しあわせのひとつまみ、をゆつくりと味わうように咀嚼しています。

(コワーキングスペース往來 jasmine)

会のお知らせ

- 中央区社会福祉協議会 ☎06-6763-8139
 - ◆初級ボランティア講座▶10月8日▶13:30~15:30 ▶ふれあいセンターもも3階多目的室▶中央区ボランティアビューロー
- 桃谷会館 ☎06-4303-2266
 - ◆男の料理教室▶9月11日(日)▶10:00~13:00 ▶参加費2,000円▶定員20名
 - ◆中秋の名月▶9月17日(土)▶18:00~20:00▶空堀桃谷公園▶要参加費
 - ◆桃谷コンサート▶9月24日(土)▶116:00~17:00 ▶空堀桃谷公園▶無料
- ビルダキカ▶物作りされている作家さん。2階で作品展示されませんか?▶開催日9月17日~19日▶1日1,000円▶☎06-7505-1849
- 市松人形着物教室▶もも空倶楽部▶連絡MUSUBI▶☎080-6151-1217▶11:00~14:20▶毎月開催▶問い合わせください。
- アロマライブを始めましょう▶9月漢方アロマの体質診断▶10月アロマハンドでマッサージ▶月1回開催▶お問い合わせ:ひなたぼっこ06-6768-1882

お年寄りの皆さんが、住み慣れた町で楽しく充実した暮らしが続けられることを願って、支援活動や暮らしの潤いになる様々な企画を推進しています。

- 高齢者外出介助の会 ☎06-6764-4002
 - ◆からほりサロンにぜひお越しください。月~金10時~17時まで空いています。
 - ◆みんなで集う秋のコンサート▶会場:大阪市立中央会館▶10月8日(土)開演13:30▶参加無料
- 大阪市立島之内図書館 ☎06-6211-3645
 - ◆ふれあい絵本展▶10月1日(土)10:00~14:20▶子供子育てプラザ
 - ◆英語で絵本▶10月22日(土)15:00~15:45▶島之内図書館・多目的室
- 桃園会館▶敬老お祝い品贈呈▶9月15日
- 鳥取トヨタ市▶9月17日(土)▶問い合わせ:藤田 ☎06-6762-7635
- 空堀軒先フリーマーケット▶毎月第4日曜日▶karahori-nokisaki.jimmdo.com/

特定非営利活動法人

高齢者外出介助の会とは?

お年寄りの皆さんに、より楽しく充実した日常生活を過ごしていただくため次のような活動をしています。

- ①外出介助(買い物、お墓参り、通院など)
- ②暮らしサポーター(買い物、薬取り、入院時支援など)
- ③車椅子貸し出し(お気軽にご利用下さい)
- ④生きがい作り講座(童謡・唱歌を歌う会、布ぞうりなど)
- ⑤ハーモニカ教室
- ⑥「からほり新聞」制作

お気軽にお問い合わせください。

大阪市中央区松屋町4-8 メイツ松屋町1階

TEL&FAX 06-6764-4002

月~金(10:30~15:00)

E-mail: odekake@helen.ocn.ne.jp

ホームページ: odekake-karahori.com

「からほり新聞」は高齢者外出介助の会に集う有志が、愛する「からほり」の賑わいを願って作っている無料のコミュニティ紙です。ご意見・感想・投稿・イベント情報などお待ちしております。また、「新聞置いてあげてもいいよ」とおっしゃってくださいのお店も大募集。

「からほり新聞に参加したいな」と思われる方、大歓迎です。気軽にご連絡ください。(現在55カ所設置)

あいた時間にお花を... 気軽にはじめませんか?



生け花 未生流

金曜日15:00~20:30、ご都合のよい時間に
1回2,000円(花材費込み)「堺筋本町駅」③出口すぐ上
まずご連絡ください。☎090-9044-9921(北迄)

古典・現代邦楽など、どの分野でもお教えします

生田流 箏・三絃 九州流

講師: 門脇 裕子

- ◆稽古日: 相談 ◆月謝: 5,000円
- ◆お問い合わせ: 080-3117-6684

か ら ほ い 界 隈 お 散 歩 M A P

皆様のからほり地域の
情報をお知らせください!



其の34 ~空堀のギャラリー~

す。今回の空堀散歩はギャラリーで
の小さなところから大きなところ
の派手なところ、懐かしいところ
の処々。昔の長屋をギャラリーにあ
まのさした。つてみるに、意外に
さされた。のたきにおくど
んがあつたり。思わぬ古いものに
出会ひも。ギャラリーと言つても
絵画、前衛的な作品や小物の展示
までこれも空堀らしいと思ひます。
カフェと雑貨、ギャラリー併設な
カフエも様々です。訪ねました紙
の形も掲載できなかつたものが
あり合す。楽しんで一軒一軒回
てみます。楽しんで一軒一軒回



◀ 《スペクトラムギャラリー》
町家を改装した二階にありま
す。懐かしい雰囲気のあるガラ
ラリー
営業時間：13:00~19:30
定休日：水・木曜日
☎ 06-6710-4648



◀ 《MIRAIEギャラリー》
唯一、建て替えられ現在風
ギャラリー。
使用日数・曜日は自由に選
択できます。
☎ 06-6765-5923



◀ 《懐廊》
築100年の長屋をイノベーション
ンし画廊、音楽堂におくど
さんのある土間など昔にタイ
ムスリッパした空間です。
☎ 080-5311-4014



◀ 《そら》
小さなギャラリー&グッズ
ショップ(展示品は相談)
営業時間：12:00~19:00
(土日は変わります)
定休日：水曜日
☎ 06-6767-4006



◀ 《なごみギャラリー桃》
奥の和室は明治時代の名残
が・・ほっとする空間です。
営業時間：12:00~18:00
☎ 06-6768-1371



◀ 《Chinono》
セレクトショップ&cafe&
gallery
営業時間：12:00~19:00
定休日：水曜日
☎ 06-6777-7454



◀ 《ひなた》
古民家を改装したお店
営業時間：12:00~19:00
定休日：水曜日(不定休あり)
☎ 06-6763-3905



月輪屋店主の村上浩二さんと悦子さん

月輪屋は空堀商店街を松竹堂から少し上がったビルの最上階、5階にあります。サロンのようなわらかな空気が流れる店内。迎えてくれるのは、穏やかで優しい雰囲気店主の浩二さんと気さくで笑顔いっぱい悦子さんです。

河内長野からわざわざ、この空堀の店舗まで通っているお二人。空堀には他にはない、独自の魅力があるそう。

「都会だけれど、昔の雰囲気が残っていて、ご近所づきあいのできるのでも良いんです。そして、着物で街歩きを楽しむ人も多くて、よく見れば着物屋さんも多いんですよ」と浩二さん。

二人とも、京都の小田章株式会社ジュサブロー着物のスタイリストとして勤務していた。その後、悦子さんは着付け教室に通い、免状を取得。浩二さんは大磯産業株式会社に務め、呉

とも交流が生まれたという。そして、昨年10月、浩二さんとともに思い切って店舗をオープンした。カジュアルな紬や小紋などのふだん着物を扱い、初めての方にも安心の着付け教室やお直し、お手入れ（丸洗いは3、800円）まで何でも気軽に相談していただければうれしいと。路面ではなく5階にしたのは「からほりかわらやえん」の風が吹き抜ける心地よい空間に出会い、都会の中にながら静寂さが残る空間での着付け教室や、お客様とゆっくりと丁寧に向き合うこともできるから。

「店を後にし、再び来てくれ



月輪屋の人気ブランド tete(てて) の着物雑貨。帯留や羽織紐など悦子さんが丁寧に手作りする

快傑！からほり人

快傑ファイル其の三十

ふだん着の着物を提案

月輪屋

村上浩二さん

悦子さん

今回の空堀人は2015年10月10日に、ふだん着の着物を楽しんでいただくお店「月輪屋（つきわや）」を開店した村上浩二と悦子さんご夫婦。そのこだわりを伺いました。

(店舗情報) 月輪屋
住所: 大阪市中央区瓦屋町1-2-11
からほりかわらやえん 5階
電話番号: 090-8125-3241
HP: <http://tetekimono.shop-pro.jp/>

服卸業にて業務経験を積む。そんな中で、悦子さんは空堀の店舗の一部スペースを借りて着付け教室や自身が作った小物を期間限定で販売。お客様や店舗を構える人

るお客様はこんなことが良かったかなとか、なかなか戻ってきてくれないお客様はこんなところが反省すべき点だったのかなと考える時間があるのがいい」と浩二さん。

オープン以来、近所づきあいや横のつながりも生まれ、着物に携わる仲間との「空堀きもの倶楽部」にも参加。「着物を着る人が増えてほしい、そのためのイベントや色々な提案を色々な人たちと力を合わせて発信していきたい」とお二人。

日本文化の象徴ともいえる着物。たいそうだと思っている人も月輪屋を訪れば気軽にあなたらしく、普段着感覚で楽しめる着物を教えてくれます。ぜひ一度訪れてみて。



惜しまれるまちなみ

桃園公園の向側一帯がまた取り壊しになりマンションになるそうです。

コチカフェさんが営業されていたところは元散髪屋さんでした。木造でひなびたという表現がぴったりする雰囲気が気に入っていました。

もう一つ、ここにあった銭湯は洋館で窓ガラスはステンドグラスがはめ込まれ、操業時はさぞモダンな建物だったのでしょうか。廃業後は駐車場として元の風呂場にちょこんと車があったのはほほえましく見ていましたが、あるときからそれも目に触れなくなりました。それでも今日まで頑張って活躍していました。

ある日コチカフェさん横の路地を入ったところ、彩玉の岸本さんを訪ねました。「えらいこっちゃ。8月には出て行かなあかん」と聞いていたので目に焼き付けようと訪ねてきました。

懐かしい風景がまた塊で消えていきます。まちなみを残したいと「空堀まちなみ井戸端会」で活動していますが認知度が低いのか、結果だけが耳に入り何度も悔しい思いだけが残っています。皆様、井戸端会に情報をくださいませんか。専門家にもご紹介します。空堀のまちなみを生かし共存できるようにとご相談乗りますよ。

紹介したいところがいっぱい!

居酒屋 麦 中央区上本町西2-4-20
☎06-71614981

空堀新聞の取材でとにかく空堀を回ると足で見て回っています。都会ですね。月ごとにどっか違ってきます。

上町中学校に向かう坂道を降りた右側に居酒屋さんが。おや!この前までなかったのに。聞くと7月7日に開店したばかり。開店の日は特に意味なく覚えやすいようにと返事でした。瓦屋町でされていたのですがこちらに変ってきた。女性一人で切り盛りされて、午前中も別に仕事をしているというバイタリティーあふれた店主です。店名は「麦」まっすぐなうえ、踏まれても踏まれても強いというのでこの名だそうです。ごひいきに!

8月28日 落語会 笑福亭仁福さん

聞かだけ 1500円、ワンドリンク、2品 2500円

お問い合わせください。

